



成人の日に各協力団体と市街地広報

自衛隊東京地方協力本部江東出張所（所長 江越3海佐）は1月10日の成人の日に、墨田区で行われた成人式に合わせ市街地広報を実施した。本事業は平成29年から行っているもので、昨年度は緊急事態宣言の発令に伴い成人式がオンライン配信のみとなったため、今回は2年ぶりの実施となった。

当日は江東出張所の所長以下3名の所員と、墨田区自衛隊家族会支部長、東京都隊友会墨田支部事務局長及び自衛官募集相談員らが、成人式に参加した新成人の方やその保護者の方に対して、お祝いの言葉を贈りながら今後の活躍に対する激励の気持ちを込め、チラシ入りの自衛隊迷彩柄ティッシュを配布した。

受け取った方からは「迷彩柄が可愛い」「自衛隊の方にお祝いされて嬉しいです」「自衛隊の方にはいつも感謝しています。子供をお祝いしていただいております」といった声が聞かれた。

江東出張所では、これからも各協力団体と協力しながら、地域に密着した広報活動を積極的に実施して、自衛隊の認知度の向上を図っていくとしている。



家族会と協定締結し連携強化

自衛隊東京地方協力本部（本部長 山下陸将補）は1月20日、公益社団法人自衛隊家族会東京都自衛隊家族会（会長 佐竹正紀氏）以下、東京都自衛隊家族会という。）と「入隊入校確定者情報」の提供に関する協定書」を締結した。

この協定は、上級部隊から示されている自衛隊家族会への協力内容に基づき、家族会への提供に同意した入隊入校者及び家族に関する情報を東京地本から東京都自衛隊家族会へ提供するに当たり、相互に実施する事項を定めたものであり、東京都自衛隊家族会からの打診を受け、協議を経て、今回の協定書締結に至ったものである。

協定書調印式に臨んだ山下本部長は「本協定の締結により、東京都自衛隊家族会との連携を更に強化するための基盤を整える事ができた。個人情報を適切に管理し、家族会の会勢拡大に協力したい」と述べた。

東京地本は、今後も、入隊入校者及び家族等の不安を払拭し、安心感を付与するため手段を尽くすとともに、自衛隊の活動に対する理解と関心を高めるよう、引き続き業務に邁進するとしている。

